

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2019年12月号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第7回仙台国際音楽コンクール

ピアノ部門:2019.5.25(土)~6.9(日) ヴァイオリン部門:2019.6.15(土)~6.30(日)

第7回仙台国際音楽コンクール公式CD発売!

第7回仙台国際音楽コンクール最高位受賞者のコンクールでの演奏を収録したCDが、12月4日にフォンテックより発売されました。発売にあわせて、最高位受賞者のお二人に、コンクールでの演奏や収録曲への思いについてお話を伺いました。ぜひ、最高位受賞者の若さあふれる感動のステージをCDでお楽しみください。



[FOCD9825]

モーツァルト:ピアノ協奏曲 長調 K453

*ファイナル演奏曲

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

*ガラコンサート演奏曲

指揮:広上 淳一

管弦楽:仙台フィルハーモニー管弦楽団

チェ・ヒョンロク CHOI Hyounglok ピアノ部門優勝

—CD収録曲について—

仙台のコンクールは、私にとって、とても意義深く貴重な機会となりました。3つの協奏曲を演奏することは大きな挑戦でしたが、オーケストラと共演している間、まさに「私は“アンサンブル”を奏でている」と、これまで感じたことのなかった感覚を持ったのです。そう感じるほど、仙台フィルハーモニー管弦楽団とマエストロ・広上は本当にすばらしく、プロのすごさを感じました。

私がCDの収録曲に選んだプログラムは、モーツァルトの協奏曲K453と、チャイコフスキーの協奏曲第1番です。どちらの協奏曲も私は本当に大好きな曲です。特に、モーツァルトをはじめて聴いた時、オーケストラとぜひ一緒に演奏したいと願っていました。チャイコフスキーの協奏曲は、こちらも偉大な協奏曲のひとつですが、この曲を5年前に勉強した時には、この協奏曲を弾きこなすのはとても困難に思いました。しかし、5年という年月を経て、仙台のコンクールでは多くを克服し、よい演奏ができたと思います。

—ファンへのメッセージ—

日本の聴衆の皆さんに、私がピアノでお届けする歌や物語を集中して聴いていただけたら、本当にうれしいです。皆さんにとって親しみやすく、心のこもった演奏ができるピアニストになれるよう、これからもがんばってまいります。

シャノン・リー Shannon LEE ヴァイオリン部門最高位(第2位)

—CD収録曲について—

第7回仙台国際音楽コンクールの課題曲は、自分との強い結びつきを感じるものだったのでラッキーでした。バルトークの協奏曲第2番はオーケストラと一緒に演奏したいと私がずっと願っていた曲ですが、長い間その機会がありませんでした。モーツァルトのヴァイオリン協奏曲は全て大好きで、自分で作曲した初めてのカデンツァもモーツァルト協奏曲第4番K218です。

コンクールの時は、バルトークの協奏曲のためのリハーサルが1回だけだったので、最初はちょっとナーバスになっていました。しかし、マエストロ・高関、仙台フィルハーモニー管弦楽団は、楽譜に書かれた細かな点について私と同じ構想を持っていたので、一緒に演奏するとかなり安心感がありました。オーケストラはとても協力的で、柔軟な対応をしてくれたため、演奏している間に私はオーケストラのさまざまな音や響きを楽しむことができました。とてもカラフルで、ピアノと共演する時とは全然違いました!

—ファンへのメッセージ—

このCD発売に、とてもわくわくしています。このCDは、仙台のコンクールでのたくさんの素晴らしい思い出を蘇らせてくれる内容となっていますので、多くの皆さんにお聴きいただけたら、とてもうれしく思います。そして、今後の公演で皆さんにお会いできるように願っています!

定価:2,640円(税込) (2019年12月4日発売)

販売元:株式会社フォンテック

取り扱い:全国のCDショップ

制作:公益財団法人仙台市市民文化事業団



[FOCD9824]

バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第2番 Sz112

*セミファイナル演奏曲

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 二長調 K218

*ファイナル演奏曲

指揮:高関 健

管弦楽:仙台フィルハーモニー管弦楽団



■お問い合わせ先/公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: https://simc.jp